

久我山会

國學院大學久我山
中学高等学校同窓会

〒 168-0082 東京都杉
並区久我山1の9の1
☎ 03(3334)1151(代)



會報

会員 30985名

発行責任者
岸 輝雄

編集責任者
宮阪 光 男
吉村 透

同窓生の皆様、輝かしき平成二十年度の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年は久我山会の活動に格別なるご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。母校は昨秋創立六十三周年を迎えました。記念式典に先立ち烏山の西蓮寺にて岩崎清一先生はじめ物故先生方の慰霊祭が執り行われました。学園の墓の前に頭を垂れるとき、草創期以前の学園の姿が思い起こされ、より来大変なご苦労をされ今日の栄えある学園を築き上げて下さいました物故諸先生方に衷心より感謝の念を捧げました。同時に式典におきまして、近年中高一貫教育の効果と重要性を認識

されいち早く取り入れ、著しい効果を挙げ、私たち卒業生が誇れる立派な学園に育てて下さいました川福校長先生はじめ教職員の皆様に心より御礼を申し上げます。さて今春は母校の学習環境整備の一環とする、待望の新学習センターが旧西館跡地に完成を見る予定です。語学学習ほか各種の学習効果の向上がさらに期待されるところでございます。また三月に第五十九期生を迎えますと卒業生は三万一千人を超す数になります。同窓会の組織も大変大きなものとなり、母校と卒業生との架け橋としての責任を考えますと役員一同身の引き締まる思いでございます。第一回卒業生の皆様は無事の傘

寿を目指してご精進のことと思えます。草創期の卒業生の皆様ともどもいつまでもお元気で母校の発展振りをお確かめ頂き、年毎に増える後輩達に叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます。そして多くの卒業生は明朗剛健の気風を背負いあらゆる分野で、また各地域で活躍しリーダーシップを遺憾なく発揮し、高い評価をいただいております。さて、同窓会の活動につきましては毎年五月に行われます代議員会においてご承認いただきました活動方針、事業計画に基づきまして実施いたしております。昨年は念願のホームページのリニューアルが完成いたしました。今後は同期会、OB会などのご案内また活躍する卒業生のご紹介なども掲載を検討し卒業生のお役に立つものに改良を

進めていく予定です。是非ご高覧頂きご活用頂ければ幸いです。同窓会の運営は卒業時に納入いただいております同窓会費と卒業後十一年経ちました卒業生よご援助いただいております「賛助年会費」によって成り立っておりますので、なにとぞ「賛助年会費」の納入にご協力をお願い申し上げます。恒例の同窓会「新年交歓パーティー」は正月十二日(土曜日)でございます。発足当時に「名刺交換会」と呼称しておりました通りどうぞ名刺などを持参の上、先生方に近況報告をされたり又久我山健児同士の絆を深めたりえ結束を高め、母校に更なる御支援を賜れば幸いです。末筆ではございますが母校の益々の飛躍発展と、先生方そして同窓生皆様にとりまして多幸多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます。

平成二十年 新年のご挨拶

久我山会会長
岸 輝雄



久我山会 ホームペー リニューアル!!

久我山会の数年来の懸案であったホームページのリニューアルが、平成19年10月完了アップした。新しいサイトは、「久我山会について」「母校の窓」「お役立ちリンク」で構成されており、母校の現在の写真も多数収録されている。ぜひアクセスしてご覧ください。(詳細関連記事「会報」9面)

新年交歓パーティにお越しください。

平成20年1月12日(土) 午後3時~5時
吉祥寺第一ホテル8F「天平」

※詳細は会報の12面をご覧ください。

羊頭を掲げて狗肉を売る、そのようなうそや偽装がはびこるがまんならない年も暮れて、気持ちも新たな平成二十年の年明けです。

それだけにこれから世の中、うそやまがいものにはいつそうきびしい目が向けられることになりそうです。

きびしいといえ、学園をとりまく環境はさらに激化しています。「疾風に勁草を知る」とは漢籍にあることですが、教育の世界もまた疾風のただなかにあつて、真価の間われる時代の到来です。

見せ掛けの実質をとまわらない根無し草には、耐え難い強風の吹き荒れようですが、それは学校と名のつく学校のすべてが置かれている昨今の現状といつてよいでしょう。

が、さいわいにも学園にあつては、同窓の皆さんが築かれてきた多方面にわたるたくさん成果のもと、昨秋には創立六十二年、確かな足取りのうちに歴史をかさねています。

それもこれも、ただただ同窓の皆さんの力を尽くされた結果あつての現在の久我山です。

その久我山の近況について。

現在学園に在籍する生徒は、中高あわせて二四〇〇余名、皆さんが残された土台の上に、より

よい伝統づくりに励んでいます。ついではその伝統ですが、伝統というものは、とりわけ私学にあつてはすべからず不易不変の建学の精神を核にして、最初の道は人が踏みしめて歩くように、日々つくられていくものと考えます。

そのつくられるものですが、

疾風勁草の時代の中で



川 福 基 之
長 會 長 久 我 山 會 報 母 校

ことばをかえていえば、時代に対応する新しい変化を生み出していくものだろうと思われまふ。そしてなおいえば、伝統とは単なる時間の接続ではないとの認識です。

芭蕉俳諧の本質の一つである不易流行について、去来は「不易を知らざれば基たちがたく、

流行を知らざれば風新たならず」と去来抄に記していまに伝えていきます。風新たならずです。勝手な解釈になりますが、流行とは時代に即応する新しい変化との認識です。

そのような認識のもと、学園は学習環境をととのえ、制度をかえて疾風勁草の時代に立ち入ろうとしているところです。

今春三月には学習の拠点としての学習センターが竣工します。その他いくつかの模様がえを創立六十五周年をめぐりに計画中ですが、要は基礎学力のいっそうの充実をはかるとともに、この国の伝統的な価値観に根差した人づくりです。

それにしても近頃の社会風潮は目にあまるものがあります。とりわけ若者の言動や立ち居振舞いには内心忤怩たる思いがしています。

なぜなら私たちが若者に用意するはずであった世の中は、もうすこし違ったものではなかったのかと、慚愧に堪えないほどです。

それだけに國學院を母体とする教育の場にあつて、私たち学園が果たすべき役割について考えを巡らすとき、いつその踏ん張りを痛感しています。

それでは新年門出の交歓会での拝眉を楽しみにしながら。

●平成十九年度校務分掌●

名譽校長	佐々木周二	校報編集部	部長	国分	信悟
校長	川福 基之	同部主任	迎田	和彦	
教頭	今井 寛人	部活動運営部主任	浅野	光洋	
顧問	岩崎 徹	情報センター主任	見上	勝清	
生徒指導部		生徒会運営委員会	主任	阿久津拓生	
部長	佐藤 誠博	主任	岡野	義孝	
同男子部主任	土屋謙太郎	特別講座推進センター	主任	清水	敦子
同女子部主任	藤田久美子	主任	保健衛生委員会	委員長	荒木まみ子
入試対策部		主任	委員会	主任	カウンセリング委員会
部長	和中 正太	主任	図書館運営委員会	委員長	高橋 知尚
同男子部主任	笠井 誠司	主任	災害対策委員会	委員長	宮村 千春
同女子部主任	三戸 治彦	主任	【学級担任】	男子部部长	霜村 延忠
同男子部主任		主任	女子部部长	和 中 正太	
同女子部主任		主任	【教科担当】	国語科主任	池田 剛
生徒指導部		主任	社会地歴公民科主任	高橋 秀明	
部長	佐藤 誠博	主任	数学科主任	國清 英明	
同男子部主任	伊藤 元	主任	理科主任	佐藤 伸彦	
同女子部主任	緒方 裕一	主任	保健体育科主任	堀 泰宏	
入試対策部		主任	芸術科主任	国分 信悟	
部長	和中 正太	主任	技術家庭科主任	福田 篤子	
同男子部主任	笠井 誠司	主任	英語科主任	大瀬 裕司	
同女子部主任	三戸 治彦	主任	情報科主任	榮 隆生	
入試対策部		主任	庶務管理主任	山口 健次	
部長	和中 正太	主任	経理会計課長	山崎 豊	

母校教頭に 今井寛人先生 が就任

昨年四月に数学科の今井寛人先生が母校教頭に就任された。先生は二十二期生で、母校出身の教頭としては三人目となる。

昭和五十年数学科の教諭として奉職。生徒会運営委員長、学年主任、学科主任、教務主任、学習システム部長、教務部長を歴任。現在、学校法人國學院大學評議員も務めている。

本会の活動においても永年にわたり各諸行事にご参加いただいております。運営にもご尽力をいただいている。



母校久我山への思い

平成二十年の年明けにあたり、皆様のご多幸、そして久我山会の発展をお祈り申し上げます。

私は、昨年四月より母校で教頭として仕事をしております。

有名大学の付属が近くに進出してくる中、受験生の期待するものも高まるなど、久我山を取巻く状況は大変であります。そんな折、私が教頭としてどれだけ母校のために働けるかと思うと、正直、気は重くなります。

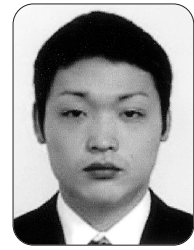
しかし久我山二十二期、同期の仲間が心の支えです。久我山の卒業生として、恥じることはない仕事をします。

母校久我山在籍中に教えを受けた佐々木先生、飯島先生を始めとする多くの先生方に、受けた恩は少しでもお返ししたいと奉職時より考えてきました。また、高校を卒業して以来出席してきた新年交歓会においては、初期年度大先輩方に大変お世話になりました。従って、この久我山会を支えてこられた先輩方にも恩返しせねばなりません。

さて久我山は今年の三月、学習センターが完成します。さらに、入試制度の一部、カリキュラムの一部の変更が行われます。母校久我山はハード、ソフト両面で進化し続けます。私は自身は、まだまだ未熟な数学科の教員でありますので、各種研究会にできる限り出席して精進し続けます。

久我山会会員、皆様のご指導、ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。

今年度母校に奉職しました



山田真之介 (保健体育科)

本年度より保健体育科非常勤講師として我が母校に勤めさせていただくことになりました。

今から八年前にこの國學院久我山高校に入学しました。私がなぜ母校に入学することを熱望したかという、まず高いレベルの学習を受けられること、また幼少の頃より続けている剣道を文武両道で続けられることに

あります。文武両道を実践している学校は数多くあると思いますが、母校のように非常に高いレベルでの教育とスポーツを併せ実践している学校はごく僅かであると思います。

私は勉強と剣道において高校時代を全力で取り組むことが出来ました。この三年間の経験は現在の自分自身の土台となっています。

母校卒業後、私は明治大学の政治経済学部に入學すると共に、体育会剣道部で活動を始めました。剣道部の部訓は「文武両道」です。勉強、剣道のすべ

てにおいて全力で取り組み、素晴らしい実績をあげるのが部員としての使命です。このような素晴らしい環境の中で、仲間と切磋琢磨できたことで大きく成長できたと考えております。

やはり人は成長する上で環境によって左右されます。

久我山というこの良き環境を保つため、また大いなる夢に向かっていく生徒の手助けをするために全身全霊を込めて取り組んでいきたいと思っております。素晴らしい先生方に負けぬよう日々努力していく所存です。

母校奉職OB・OG紹介

◆国語科

- ・武舎 武彦 (16期)
- ・宮村 千春 (29期)
- ・山路 伸一 (30期)
- ・笠井 誠司 (31期)
- ・時崎 一男 (32期)
- ・山本 則之 (33期)
- ・清水 敦子 (女1期)

◆社会科

- ・鶴田 康二 (24期)
- ・佐藤 誠博 (27期)
- ・高良 武士 (31期)

◆数学科

- ・高橋 秀明 (32期)
- ・佐藤 友子 (女5期)
- ・後藤 大輔 (44期)
- ・今井 寛人 (22期)
- ・三浦 千春 (31期)
- ・渡辺 大輔 (49期)
- ・山田 論 (48期)

◆理科

- ・山岸 良子 (49期)

◆保健体育科

- ・浜野 昭夫 (22期)
- ・竹内 伸光 (29期)
- ・土屋謙太郎 (31期)

◆英語科

- ・中野眞末子 (女6期)
- ・酒井 良幸 (50期)
- ・山田真之介 (53期)
- ・阿久津拓生 (38期)
- ・望月麻衣子 (48期)
- ・中村 幸穂 (女8期)

◆附属幼稚園

- ・工藤 善雄 (21期)
- ・相田 進 (26期)

◆事務室

- ・田中 品男 (29期)
- ・有坂 好司 (32期)
- ・笹田 信一 (35期)

久我山卒業生ここに在り

神社界で活躍する同窓生

國學院大學久我山中学高等学校・神職関係同窓会開催

平成19年10月26日(金)・明治記念館にて

◎神職関係同窓会は神社界で活躍されている卒業生で組織されており、主な活動として毎年年度総会を開催しています。ぜひご参加を!!



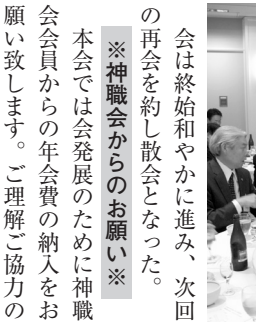
久我山高校神職関係同窓会の平成十九年度総会が昨年十月二十六日(金)、東京赤坂の明治記念館「紅梅の間」で午後六時から開催された。
まず始めに総会が行われ、議題として十八年度事業報告、本年度事業計画、昨年度会計報告が説明され、全会一致で承認された。
今回は研究会と兼ねた年度総会が企画されており、総会終了後、講演会が行われた。講師には保険業務を通じて宗教法人法における各寺社の社務規定に精通している米村保樹先生をお迎えして、「宗教法人法における会計業務・その他の問題」と題して行われた。

日常の会計処理、源泉所得税の徴収方法、決算処理方法、旅費規程、退職金規程などを具体的な事例をあげて詳しく説明がされた。一方、出席者からは会計決算の開示について、課税の評価方法などの質問も出された。講師の的確な回答と説明、また実務的な内容が豊富だったため、出席者は熱心に話を聞き、メモをとる光景が見られた。
講演会終了後、会場を移し懇親会が事務局の蔵重命弘氏(39期)による進行で行われた。開会の辞は小佐野正史氏(28期)が、続いて村瀬章一会長(22期)が挨拶、日頃の御礼と今後の協力依頼、また総会出席者人数を次回から増加させたいと述べた。



来賓として母校岡部定征先生が登壇、学園の近況等を話された。同じく久我山会の岸輝雄会長が挨拶された。
乾杯は二十二期の志村幸夫氏が行った。志村氏は挨拶の中で「自身が宮司を務める武州柿生琴平神社奥院が昨年六月二十六日に放火により焼失する凶事があり、この際沢山の方々から励ましの言葉をいただき、心の支えになったと御礼の言葉を述べられた。
このことを受け同会では神社再建の義捐金を募集、当日会場にて岡部先生から志村宮司へ手渡された。

会を終始和やかに進み、次回の再会を約し散会となった。
※神職会からのお祝い※
本会では会発展のために神職会会員からの年会費の納入をお願い致します。ご理解ご協力の程宜しくお願い致します。
・振込先 三菱東京UFJ銀行
・鳥山支店
・口座番号(普) 五一四六七七
・名義 國學院大學久我山中学
・高等学校
神職関係同窓会
会長村瀬章一



◎当日出席者(敬称略)
▼来賓
岡部 定征先生(中目黒八幡宮)
岸 輝雄(久我山会会長)
宮阪 光男(久我山会副会長)
▼会員
村瀬 章一(22期・尾久八幡神社)
志村 幸夫(22期・武州柿生琴平神社)
服部 博美(23期・武蔵御嶽神社)
小佐野正史(28期・宮土大社小御嶽神社)
斎藤明比古(29期・八幡神社)
芹口 敦憲(32期・伏見稲荷大社)
奥野 雅司(34期・水川神社)
芳村 正徳(34期・桜神社)
河野 通具(36期・元三島神社)
永井 武義(36期・比々多神社)
根岸 浩行(38期・亀ヶ池八幡宮)
奥野 幹史(38期・水川神社)
蔵重 命弘(39期・世田谷八幡宮)
鎌田 龍彦(41期・大宮八幡宮)
高澤 信貴(44期・明治神宮)
副島 隆之(44期・明治神宮)
吉田 祥(44期・住吉神社)
北川 貴史(44期・多摩川浅間神社)
高橋 秀子(44期・瀬田玉川神社)
長谷川康明(45期・奥澤神社)

会長氏名	村瀬 章一(22期)
会結成年	昭和61年
会員数	110名(内女子:3名)
事務局/氏名	蔵重 命弘(39期)
事務局/住所	〒156-0051 世田谷区 宮坂1-23-20 世田谷八幡宮内
事務局/電話	03-3429-1732

親子二代 久我山に入学



Question

- ① (親) お子様は久我山に入ることを薦めましたか? どんな理由で?
- ② (子) 久我山に合格したとき、お父さんはなんと仰いましたか?
- ③ (親) 貴兄の久我山時代は? 象徴的な出来事、エピソードをお聞かせください。
- ④ (子) 久我山入学以来、一番楽しかったこと、印象に残ったことは?
- ⑤ (親) 久我山の先輩として、お子様にどんな久我山時代を過ごして欲しいですか?
- ⑥ (子) あなたが久我山でやりたいこと(クラブ活動・趣味・勉強など何でも)は?

小沼 鯉太郎氏 (29期)

目黒化工株式会社

親

小沼 亮介さん (高校1年)

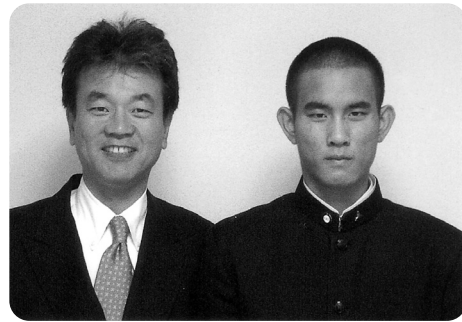
① (親) 久我山入学を薦めたか? 当時話題になり始めた「ゆとり教育」に違和感を持っていて、きちんとした規律(ルール)の中で中学、高校生活を送ることの方が人格形成にプラスになるのではないかと考えました。

その環境を考えたときに久我山は最適な選択と思い薦めました。部活動ではラグビーをやった欲しいなあと思っていました。

② (子) 合格時の父親の反応は? 父が仕事から帰って来たときに「合格していたことを言うとうまく頑張った。」と言ってくれました。自分はその一言で努力が実ったと感じ、とても嬉しかったです。

③ (親) 久我山時代の思い出は? 在籍したラグビー部でさまざまな貴重な経験をさせてもらいました。入学した年に創部以来の全国制覇を達成しました。努力の結果として頂点に立った事の喜び、その名誉を汚さない言動、行動を求められる責任の重さを、久我山の生徒である事の誇りとともに感じました。

④ (子) 久我山での楽しい事は? 中学三年生の時に行った北海道での自然体験教室です。農作業を通じて、農家の方々の苦勞を垣間見ることができ、仲間との友情も深まりました。



⑤ (親) 子に望む久我山時代は? 勉強に部活動に一生懸命、ひたむきにガムシヤラに立ち向かって欲しいです。頑張った分だけ必ず結果が返ってきます。その「ガンバリ」に対し応援してくれ、しっかりと受け止めてくれる学校です。そして一人でも多くの良い友達を作って大事にして欲しいです。

⑥ (子) 久我山でやりたい事は? 自分は今、野球部に入っています。とても大変なポジションですが、甲子園出場を目指して、日々努力していきたいです。

高橋 宏氏 (30期)

明治安田生命保険
相互会社勤務

親

高橋 知未さん (高校1年)

① (親) 久我山入学を薦めたか? 福岡より急に転勤となり、東京と決まった時から久我山高校



② (子) 合格時の父親の反応は? 合格したとき、父はその場にはいませんでしたが、母が電話で報告したときにとっても驚いていたそうです。家に帰ってくる笑顔で「おめでとう」と言ってくれました。

③ (親) 久我山時代の思い出は? 私は三年間ラグビー部で、と

でも楽しい思い出ばかりです。やはりなんと言っても高校三年生の全国大会で優勝したことが、一番の思い出です。またその後、日本代表に選出され、イングランド遠征に行ったこと。久我山高校が日本の高校の代表として台湾に招待されたこと等々、色々な場所へ行き、色々な人との出会いができたことです。

④ (子) 久我山での楽しい事は? 九月の末に行われた久我山祭です。途中から入学したので、私にとっては初めて行った大きな行事でした。あまり慣れていなかった時だったので少し不安でしたが、クラスの人がいっぱい声をかけてくれて、たくさんの友達と親しくなれたことが嬉しかったです。

⑤ (親) 子に望む久我山時代は? とにかく高校三年間、よく学び程々に遊んで、何事へも真剣に取り組む事を学んでほしい。

⑥ (子) 久我山でやりたい事は? 勉強のスピードが思った以上に速く、今は慣れるのが大変ですが、早く慣れて成績を伸ばしていきたいです。

わが母校が久我山の今

07年大学合格状況

国公立、私立大ともに高い合格力を堅持

平成十八年度卒業生の大学進学状況は三五二名で四年制大学への進学者は卒業生数の約七四%を占めた。

ここ最近の大学入試は私立大のみならず国公立大においても二極化が進み、入学しやすい大学も増加しているものの、旧帝大などを中心とする国公立大や首都圏私立難関校の入試は相変わらず厳しい状況となっている。

本年度の四年制大学の合格者数は延べ一、一〇二名、これに短期大学、準大学の合格者を含めた総数は一、一三三名であった。

合格者を出している。主な合格先は次のとおりである。

Table listing university names and student counts for the 2007 admission year.

Table listing student counts for various categories.

時代を見据えた学習環境の充実

母校では平成二十年度の中学一年生から、特進クラスとしての《STクラス》をスタートさせる。

昨今大学全入時代と言われているが、国公立大学をはじめとする最難関大学入試は、より厳しさを増している。そんな中、最難関大学へ現役で合格するためには、早い段階からの準備が必要になる。母校ではこの状況を鑑み、また最難関大学への合格を志向している生徒たちの希望を実現するために、より高く、より深い内容の授業を展開する。目指すのは、東京大学や一橋大学をはじめとする最難関大学への現役合格です。

平成20(2008)年度 國學院大學久我山高等学校 生徒募集要項

Main table containing admission details such as recommended numbers, application periods, exam dates, and fees.



第八十七回全国高校ラグビーフットボール大会・東京都予選(第一地区)の決勝が平成十九年十一月十八日(日)、東京秩父宮ラグビー場で開催された。午前十一時半キックオフ、試合は、久我山が前半五分にトライトコンバージョンを決めて七点を先制した。その後、十一分に明大中野がPGを決めて、七対三と点差を縮めた。しかし、明大中野にとってはこのPGが唯一の得点となり、後半は一方的な久我山ペースとなった。得点は四十対三。久我山が圧倒的な勝利を収め、十七年連続三十三回目の優勝を決めた。そして大阪・近鉄花園ラグビー場

ガンバレ! 全国制覇!!
高校ラグビー部
 17年連続・33回目の花園出場



で行われる全国大会出場のキックを手に入れた。ノースサイドの瞬間は、明大中野の選手たちは地面に崩れ落ちて悔しがる選手もいたが、久我山の選手たちは喜んでい様子はなく引き締まった表情のままであった。この勝利の瞬間から全国大会を見据えているかのように見える。

久我山をスタンドで観戦していたご家族同士が「まあ、通過点だからね。こんなところで喜んでいいる場合じゃないですよ」と話していた。

大会は十二月二十七日から一月七日まで開催され、出場校は高校ラグビー日本一を目指し激

戦を繰り広げる。なお栃木県の子選では國學院大學栃木高校も優勝、八年連続、十三回目の本大会出場を決め、二校揃ってのアベック出場となった。今回も両校ラガーマンの活躍、戦いぶりに目が離せない。ぜひ熱い声援を送って頂きたい。

■レスリング部 ■

昨年十月四日から八日、第十二回国民体育大会が秋田県潟上昭和体育館で開催された。この大会のレスリング競技に池田理選手(高校三年)が出場した。池田選手は順当に勝ち進み、準決勝で地元秋田商高と対戦、前半は三点タックルでリードしたものの、後半足固めを決められ、この時ゴング。判定負けはしたものの見事五位に入賞した。

この成績を評価され、東京都体育協会から本年度のスポーツ功労賞を受賞した。

■中学音楽部 ■

昨年十月二十七日に岩手県盛岡市の岩手県民会館にて、第六十回全日本合唱コンクール全国大会が行なわれた。この大会の中学部門に母校音楽部が出場、同声合唱の部において金賞を見事受賞、併せて盛岡市教育委員会教育長賞も受賞した。

平成20(2008)年度 國學院大學久我山中学校 生徒募集要項

	第1回	第2回[STクラス]選抜入試	第3回	第4回
募集定員	男子 50名 / 女子 30名	男子 30名 / 女子 20名	男子 80名 / 女子 40名	男子 40名 / 女子 30名
出願期間	【郵 送】 1月20日(日)~1月25日(金) 最終日消印有効 (受験料振込期間) 1月7日(月)~1月25日(金) 【窓 口】 1月20日(日)~1月25日(金) 9:00~12:00			【窓口】 2月3日(日) 9:00~12:00 2月4日(月) 9:00~12:00
入 試 日	2月1日(金) 午前	2月1日(金) 午後	2月2日(土)	2月5日(火)
入試科目	4科(国語・算数・社会・理科)			
合格発表	2月1日(金) 19:00 インターネット	2月1日(金) 23:00 インターネット	2月2日(土) 19:00 インターネット	2月5日(火) 19:00 インターネット
	掲示(2日 9:00~12:00)	掲示(2日 9:00~12:00)	掲示(3日 9:00~12:00)	掲示(6日 9:00~12:00)
	※<合格通知書> 受け取り期間・時間 2月2日(土)・3日(日)・4日(月)・6日(水)…9:00~12:00			
入学手続	2月2日(土)~2月6日(水) 9:00~12:00			
受 験 料	22,000円			
入学手続費用(予定)	入学金 210,000円			合計 210,000円
初年度費用(予定)	授業料 366,000円	教育充実費 160,000円	施設費 132,000円	諸費用 72,600円 合計 730,600円

佐々木周二名誉校長がビデオレターで登場

平成19年新年交歓パーティー

本会の新年交歓パーティーが平成十九年一月八日午後三時から吉祥寺・東急インにて賑やかに開催された。

まず初めに岸輝雄会長が挨拶、日頃の御礼と母校の発展に寄与できる活動を今後も行っていきたいと述べた。続いて来賓の川福基之校長から祝辞を頂いた。

前校長の千勝三喜男先生による乾杯の発声で懇親へと入った。

今回は会場にスクリーンが設置され、佐々木周二名誉校長の元気なお姿が写し込まれた。先生は軽快な口調で新年のご挨拶をされ、教え子達を大変可愛がる気持ちを出席者に伝えた。先生の心こもった言葉に会場から拍手が沸き、画面を通しながら



であったがとても温かく感じられた。

会半ばには恒例の福引が行われた。今年も賞品は豊富で井口資仁選手の野球グッズをはじめ、誰もが欲しがる賞品が多数であった。当選番号を手にした

久我山祭に同窓会の部屋 来室数が年々増加

毎年恒例となっている久我山祭が「爽快」をメインテーマに九月二十九、三十日の二日間にわたり開催された。来校される方々がこの文化祭をご覧になって心爽やかに頂くことが今回のテーマのねらいである。

本会もこれに参加、例年通り「お休み処」の場を設け、喫茶サービスを行った。室内は母校OBでアメリカメジャーリーグ、フィラデルフィア・フィリーズの井口資仁選手の試合出場写真やユニホーム等が展示された。

またくじ引きも行われ、当たりくじを射止めた子供達からは歓声が沸きあがっていた。

一方、将来学園入学を志望する親子からはこのパネルを見て「こんな風に将来になりたいね」などの声も聞かれ、今年の企画

出席者は嬉しさいっぱいの表情であった。最後は前年卒業したばかりの五十七期が勢いよく三本締めでお開きとなった。

年々若い卒業生の姿も多くなり、今回の出席者も二百五十名を越える程で大変盛況であった。一年振りの恩師、友人らとの再会に会場からは笑い声が絶えず、熱気に包まれ終始和やかな雰囲気であった。



展示は同窓会として充分な役割を果たしたと言える。売上金は例年どおり、母校生徒会久我山祭実行委員会を通して、全額、公共団体へ寄付することになっている。今年もぜひお立ち寄り下さい。

第58期生です。よろしくお願ひします。



立教大学 コミュニティ福祉学部 小黒まなみ

この度、第五十八期生として久我山会の一員になりましたのでご挨拶申し上げます。

私は中高共に、生徒会執行部に所属していました。文化祭や体育祭、その他様々な奉仕活動を通して、とても充実感や違和感を味わうことができた。支えて下さった多くの先生方や協力し合った多くの仲間達にはとても感謝しています。皆で共に味わった感動と青春は今心に響いています。

私にとって久我山は多くの大切な仲間に出会えた、かけがえない場所です。後輩達にも同じような気持ちを持って、久我山生活を過して行って欲しいです。

大学は自分の好きなことを自由に学ぶことができ、遊びに部活に勉強にと、とても充実した生活を送っています。久我山で育った六年間を誇りに持ち、これからの人生をより有意義に過せるよう、日々精進していきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



青山学院大学 文学部教育学科 金麻里

この度、久我山会の新会員となりました第五十八期生の代表としてご挨拶申し上げます。

久我山での中高六年間は私の人生においてとても大切な時間となったと大学生になり暫くたった今、改めて感じています。私は中高共にダンス部に所属していました。体育館で流した汗と仲間と育んだ友情、信頼、そして努力をし続けること、諦めないこと、部活で得たこれらの大切な事は、今でも私の貴重な財産となっているし、これからもそうあり続けたいと思います。

現在、私は教育学科の一年生として将来教師になることを目指し頑張っています。高校時代とは異なり、自分にとって興味があることを学んでいることもあり、また同じ夢を持つ者同士が集まっている大学は自分にとってとても充実した日々を送ることが出来ます。

これからも久我山で学んだことを生かしていきたいと思ひます。今後とも宜しくお願い致します。

國學院大學久我山中学高等学校同窓会「久我山会」 ホームページをリニューアルしました!

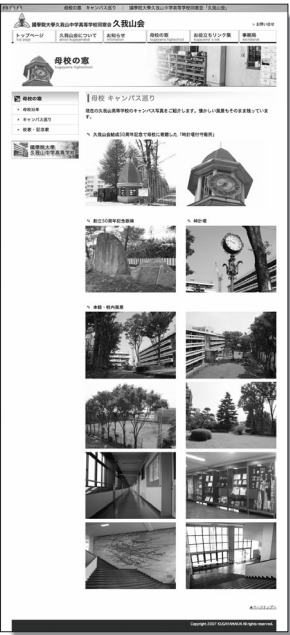
2007年10月
スタート

久我山会サイトが一新、写真や図をふんだんに使用して、更に見やすく便利になりました。会則をはじめ、活動報告、事業報告を掲載しており、役員・代議員・クラブ等のOB会の紹介もしております。また、懐かしの学園内の風景や変貌する様子も写真でご紹介しております。新年交歓パーティや久我山祭など行事予定も適時掲載してまいりますので、是非ホームページでチェックしてください。今後、更に楽しく、充実した内容にしていきますので、卒業生の情報などもしどしお寄せください!



トップページ
時計塔付き守衛所を中心に國學院大學久我山中学高等学校校章のシンボルの笹や学園内の風景など、動画で紹介しています。

**母校・久我山
キャンパス巡り**
懐かしのキャンパス風景や変貌する学園内の様子を写真でご紹介しています。



▲ 國學院大學久我山中学高等学校同窓会「久我山会」トップページ

母校にリンク

What's NEW!
久我山会の最新情報やお知らせはここでご紹介しています。

- ホームページ掲載メニュー**
- 久我山会について… 会則、役員・代議員一覧、会報 など
 - 母校の窓… 沿革、キャンパス巡り、校歌・記念歌 など
 - お役立ちリンク集… 母校、学校関連、クラブOB・OG会連絡先 など

ホームページアドレス：<http://www.kugayamakai.com>

クリック

「久我山会」と入力して検索してください。

平成19年度 久我山会代議員会開催

(19年5月16日水) 私学会館にて

毎年恒例の久我山会代議員会が五月十六日午後六時半より、アルカディア市ヶ谷・私学会館において開催された。今回は来賓として母校卒業生で今年度新たに教頭に就任された今井寛人先生のご臨席をいただいた。

議長に二十八期の安西武彦氏、また副議長に三十七期で山友会の深山健太郎氏を選出し、議案審議に入った。

第一号議案の平成十八年度経過報告、第二号議案の平成十八年度会計報告並びに監査報告、第三号議案の平成十九年度事業計画、第四号議案の平成十九年度予算案、第五号議案の役員人事等が各役員から説明され、活発な討議、審議の上、原案通り満場一致で承認された。

本年度の主な事業計画は、①代議員会の開催②母校久我山祭への参加③久我山会会報第四十六号の発行④新年交歓パーティーの開催⑤卒業生(新会員)への記念品贈呈⑥同期会、クラブ等OB・OG会、関西久我山会への支援⑦本会ホームページの独自サイトの立ち上げと更新⑧定例役員会、各委員会、プロジェクトの開催⑨年度版会員名簿台帳の管理などである。

平成19年度 久我山会代議員

- 【各期選出】
1期 佐々木博・大泉勇
2期 水野健樹・海野秀男
3期 斎藤稔・中村猛
4期 初鹿博雄・田島久矩
5期 駒形順巳・大熊高明
【旧制中学女子】
鈴木久子・石曾根法子
6期 原武・山本和人
7期 上原繁・岩崎勉
8期 鈴木輝司・山本知明
9期 小川裕司
10期 荻田辰吉・玉野攻
11期 市川敏則・石井弘美
12期 松下豪男・清水昭二
13期 坂名井清人・中村善郎
14期 千賀重雄
15期 花田勲・中村吉二
16期 関健二・加藤徹郎
17期 平田賢三・上杉吉男
18期 久保哲郎
19期 岩崎明
20期 奥栄司・井上邦博
21期 栗下実・阿久津浩
22期 風間裕一・上脇辰三
【定時制女子】
長尾初枝・山田一子
23期 橋本清
24期 高山弘・栗原健之

- 25期 梶原敦・佐々木信次
26期 橋本修・清水芳見
27期 松岡弘人・澤田和久
28期 安西武彦・土屋良紀
29期 大田隆男・鳴嶋一明
30期 岡野新一
31期 太田賢二・飯沼久弥
32期 佐脇敬一郎・堀内隆明
33期 奥秋秀明
34期 森元公一郎・岸田安広
35期 牧野昌克・薄井健史
36期 田辺正人・村木徳親
37期 橋本雅史・阿部直也
38期 大井則和
39期 武田繁幸
40期 山辺明子
41期 佐藤英明
42期 伊藤倫子
43期 菊地久貴・池田克也
44期 岡田知子・相川惠理子
45期 寺地淳・平田英二
46期 神崎幸・岡村由美
47期 五十嵐友昭・蔵大輔
48期 村山直子・水戸部雅子
49期 後藤暁・小栗達郎
50期 河野聖
51期 小勝隆有・宮地裕
52期 間中敬子・中村悦子
53期 斉藤洋平・植田収作
54期 大西愛子・岡部佐樹子
55期 中島賢・平田昌美

- 48期 加藤和行・岡安悠美
49期 岩田いづみ
50期 石塚大地・大高祐樹
51期 久保昭子・松井道代
52期 中馬雅倫・角田寛和
53期 石井夏生・斉藤英代
54期 庄司英敏・多田哲也
55期 矢賀美希・八幡麻衣子
56期 高尾和成・中村隆行
57期 田中日香里・田村恵
58期 朝稲央樹・庄司義史
59期 鈴木亮平・高須健
60期 佐藤みつ恵・山口望
61期 川添浩司・佐貫裕介
62期 石橋奈津美・角田千佳
63期 本橋匠・本橋高広
64期 落合由布子・塩塚実緒
65期 鈴木雄太・高田悠
66期 春友里恵・川端茉莉子
67期 原田大輔・金子大介
68期 小黒まなみ・金麻里
【クラブ等OB・OG会選出】
岡崎正之(6期)
【ラグビー部】
松沢好久(23期)
【バスケット部】
勝見彰夫(9期)
【野球部】
座間明彦(12期)
【写真部】
高木信夫(6期)
【柔道部】
高橋実(3期)
【美術部】
川村英夫(11期)
【卓球部】
坂田稔(28期)
【音楽部】
西村実(19期)
【バレー部】
小磯政雄(28期)
【陸上競技部】
深山健太郎(37期)
【山友会】
山田善樹(27期)
【サッカー部】

Table with columns: 水泳部, 吹奏楽部, レスリング部, テニス部, 剣道部, 神職関係, 久我山会役員・委員, 名誉会長, 会長, 副会長, 会計, 監事, 総務, 組織, 広報, 事業. Lists names and terms for each role.

久我山会会計報告

■平成18年度一般会計報告

Table with 2 columns: Item, Amount. Section: 《収入の部》. Items include 前年度繰越金, 本年度入会金, etc.

Table with 2 columns: Item, Amount. Section: 《支出の部》. Items include 総務費, 組織費, 事業費, etc.

■18年度賛助会費納入金報告

Table with 2 columns: Item, Amount. Section: 《収入の部》. Items include 前年度繰越金, 本年度納入金, etc.

Table with 2 columns: Item, Amount. Section: 《支出の部》. Items include 一般会計へ繰出, 次年度繰越金, etc.

■平成18年度基金報告

Table with 2 columns: Item, Amount. Items include 定期預金, 計.

■平成19年度一般会計予算

Table with 2 columns: Item, Amount. Section: 《収入の部》. Items include 前年度繰越金, 本年度入会金, etc.

Table with 2 columns: Item, Amount. Section: 《支出の部》. Items include 総務費, 組織費, 事業費, etc.

賛助年会費(3千円以上)は毎年ご納入ください。卒業後11年以上(平成8年卒第47期まで)が対象です。同封の振込用紙で郵便局よりお振り込みください。

19年度賛助会費納入者一覽

- List of members categorized by period (1期 to 51期). Includes names like 渡辺泰夫, 白井弘, 塚本昭, etc.

期間中合計納入者 二四二名 期間中合計額 一、〇〇〇、〇〇〇円

◎協力有難うございました◎ ※郵便振替口座番号・名義 〇〇一七〇一―一三四一五八 國學院大學久我山高校同窓会

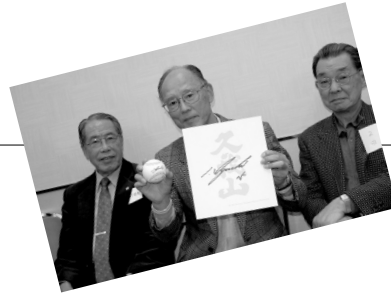
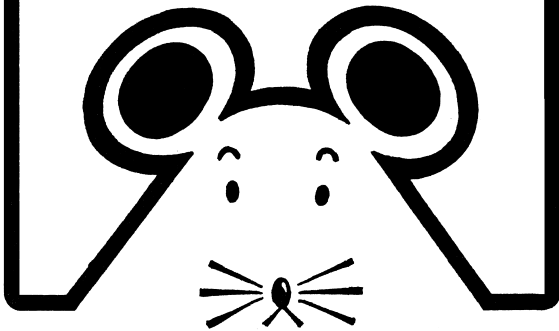


謹賀新年

同窓生の皆さんの
ご多幸とご活躍をお祈りします。

平成20年元旦

久我山会



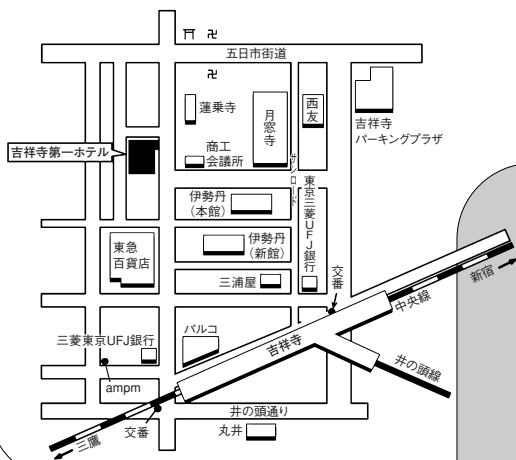
久我山会

新年交歓パーティーに お越しください。

平成19年の新年交歓パーティーは、
吉祥寺東急インで開催され、
250名を越える参加者で、
若い卒業生の姿も目立ち、
パーティーの冒頭、
佐々木周二名誉校長先生からの
ビデオメッセージが上映され、
会場は熱気に包まれ
大盛況でした。



今年も、恩師・先輩・友人・後輩と
旧交を温め、是非ご参加ください。
新春恒例、運試しの豪華福引・お酒・料理も
十分に用意して会員の皆さんをお待ちします。



日時●平成20年1月12日(土) 午後3時～5時

会場●吉祥寺第一ホテル8F「天平」

武蔵野市吉祥寺本町2-4-14 TEL.0422-21-4411

会費●男性社会人／3,000円

女性・学生／2,000円

19年卒業生／無料招待